

	実施日	令和3年9月7日 (13:00~14:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	4人	3人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●担当職員の見直しは年1回秋頃を目処に行っていく。新規受け入れ担当を2名体制に戻し、「担当職員紹介シート」の作成を行い、利用者が相談しやすい環境作りをする。 ●コミュニケーション技術向上の為に最低1名の職員が研修へ参加、伝達講習を行い全職員の技術の底上げを図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●担当職員の見直しは1年ごとに出来ているが、「担当職員紹介シート」の作成はできていない。利用者が相談しやすい体制、雰囲気作りは出来ているため今後検討していく。 ●コロナウイルスの影響により、各種研修へは参加できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4人	3人	2人	0人	9人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3人	4人	2人	0人	9人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5人	4人	0人	0人	9人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4人	3人	2人	0人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●新規のご利用者に関しては、事前にミーティングで情報共有できている。 ●サービス開始時には全職員が積極的にコミュニケーションを図り、細かな気付きは記録に残し情報の共有に努めている。 ●初めて会話をする際には一方的に話かけるのではなく、傾聴を意識し向こうから話をしてもらうよう対応している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍により、コミュニケーション技術向上その他研修への参加はできていない。 ●新規ご利用者とは積極的に関わりを持ってはいるが、家族とのコミュニケーションが不十分。 ●本人とご家族との間で想いに差があり、ご利用者本人の想いへの対応の優先順位が低くなっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●コロナウイルスの状況を見ながら、オンライン研修への積極的な参加をしていく。また、オンライン研修参加の為に環境設備を整える。 ●「担当職員紹介シート」の作成検討の継続。 ●プラット新町便りを年4回配布の検討し(春夏秋冬)身近に感じられる施設、アットホームな施設を感じて頂けるようにする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月7日 (13:00~14:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	5人	1人	7人

前回の改善計画

- 興味関心チェックシートから得た情報を元に、実現可能なもの、最優先すべきものを抽出し、年間1つの項目を実現する。
- 担当者会議に可能な限り利用者担当職員も参加し、ご家族や他サービス事業者との連携強化と信頼関係の構築を図る。

前回の改善計画に対する取組み結果

- コロナ禍ではあったが、実現可能な個別ケアの提供は少なからずできていた。興味関心チェックシートの活用は不十分だったが、各スタッフの個別ケアに対する意識は少しずつ向上してきている。
- 担当者会議には体制上の問題もあり、現場職員の参加はできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0人	6人	2人	1人	9人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1人	7人	1人	0人	9人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0人	7人	0人	2人	9人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2人	4人	1人	2人	9人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- コロナ禍ではあったが、感染症対策を徹底しながらご利用者の望む活動、個別ケア・個別外出を提供する事ができた。
- 日々の関わりの中で、会話や表情からやりたい事をリサーチし情報共有しながらその人にあったケアを提供している。
- ご本人の「～したい」に耳を傾け、担当職員を中心に実現できているケアがある。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- サービス担当者会議への参加が現場職員はできておらず、他サービスとの連携が薄い。
- 認知症のご利用者に対して「～したい」という気持ちを十分に引き出せていない。
- 本人の気持ちでは無く、家族の気持ちが優先している時が多々ある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- カンファレンスの中で、本人のやりたい事やそのご利用者にしてあげたい事を一つ議題に挙げ、それに対し検討する場を設けていく。
- 普段の会話の中で聴いた「本人のやりたい事」を書き落とせる専用の書式の作成を検討する。
- 現場の体制を見ながら可能な限り、担当者会議に担当職員も参加をする (前回の改善計画の継続)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月7日 (13:00~14:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	1人	3人	0人	9人

前回の改善計画
●カンファレンスの質のばらつき改善の為に開催場所・時間・内容等の見直しを行う。 ●職員目線の興味関心チェックシートだけでなく、家族目線の様式(例:センター方式等)を用意・記載頂く事で情報量の増加に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
●カンファレンスの開催方式の変更を実施。全職員が集まる部署会議の日に変更した事により、以前より活発な情報交換ができるようになった。 ●興味関心チェックシートは活用できておらず、ご家族からの情報収集量も少ない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	4人	5人	0人	9人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6人	2人	1人	0人	9人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3人	4人	1人	1人	9人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4人	4人	1人	0人	9人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4人	3人	2人	0人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●カンファレンスの開催方法を見直し、より話しやすい環境で意見を言えるようになった。 ●普段との様子と違和感を感じた時(身体面・精神面)は記録に残し、即座に職員間で情報共有し対応できている。 ●特変があった場合には定期以外にもカンファレンスを実施し柔軟な対応ができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●ご利用者の中には「以前の暮らし方」の把握が薄い人もいる。 ●自宅での生活を意識した上での支援はできていないと思う。 ●本人の状態に合わせた介護が行えているか分からない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●定期的なカンファレンス以外にも、特変があった際や状態変化が著しい際には緊急カンファレンスを積極的に行い、ケアに活かせるよう対応する。 ●ご利用者の生活記録の書き方の統一、見直しを行いより本人の状態が把握できる書き方に変更する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月7日 (13:00~14:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	2人	6人	10人

前回の改善計画
●各担当により利用者エコマップを作成し、利用者・家族・社会資源の関係性を把握する。 ●民生委員から直接話を聴く機会を設ける。(事業所内学習会の開催) ●各利用者の地域資源について何があるか調べどのようにケアに活かせるか検討する。また、事業所周辺の地域資源についても調べ地図上に掲載し、職員間で周知。必要であればご家族にも情報提供を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
●利用者エコマップの作成、民生委員との連携はできていない。 ●各利用者の地域資源について調べる事は出来ていないに等しい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1人	7人	1人	0人	9人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1人	4人	2人	2人	9人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0人	7人	1人	1人	9人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0人	3人	2人	4人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●本人の状態に合わせ、関係機関との連携は少なからず図れていると思う。 ●ご自宅訪問時に近所との関わりや過ごし方など、本人・ご家族から聞き取りを行い施設内に反映させている。 ●カルテ内の家族との話し合いや、生活歴から情報を得られている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●地域資源やエコマップについての理解が不足している。 ●サービス量の増加に伴い、地域との関わりが少なくなっている。 ●民生委員や地域住民から直接的にお話が聞けていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●エコマップのベースの書式を作成し、職員異動や新入職員などの入れ替わりがあった際にも分かりやすく記入できる、ご利用者に還元できるものを作成する。 ●事業所周辺の地域資源のピックアップをしていく。 ●エコマップ・地域資源についての事業所学習会を開催し、職員全員の理解を深める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月7日 (16:00~17:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	4人	3人	2人	9人

前回の改善計画
●各種研修会の情報を把握し、目標として年間1人1つ以上の研修に参加していく。 ●充実した会議やカンファレンスを行う為に、見直しを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
●コロナウイルスの影響もあり、外部研修への参加はできていない。 ●カンファレンスの開催方式の変更、有意義な会議進行の為に雰囲気づくりを心がけている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0人	5人	2人	2人	9人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4人	5人	0人	0人	9人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4人	3人	2人	0人	9人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3人	6人	0人	0人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	●ご利用者のニーズ・状況に合わせて通い・訪問・宿泊サービスが柔軟に行えている。 ●本人の認知症の進行に合わせてサポートする地域資源に繋げる事ができている。 ●ご家族からの急な要望にも都度、臨機応変な対応ができている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	●各種研修会へはコロナウイルスの影響で参加できていない。 ●活用できる地域資源について知識が少なく、支援に活かすことができていない。 ●状態の安定している利用者への関わりが画一的になっている。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	●“小規模多機能型居宅介護”についての事業所学習会を実施し、今一度職員の意識の向上や再確認を図る。 ●法人内交換研修のような形で、他部署の地域密着型施設を見る機会を作る。 ●オンライン開催の研修をこまめに把握し、積極的な研修参加をしていく。(前回の改善計画の継続)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月7日 (16:00~17:00)

6. 連携・協働

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	3人	3人	9人

前回の改善計画
●運営推進会議に管理者、ケアマネ以外の職員も交代で参加し、地域の方や知見者の意見を聞く事で自事業所への理解を深める。 ●回覧板で「プラット新町は地域における相談窓口としての機能がある」内容の文書を出し、周辺地域に知ってもらう。
前回の改善計画に対する取組み結果
●コロナウイルスの影響により、会議は書面開催が中心となっており地域の方・外部の方の生の意見は聞けていない。それに伴い、現場職員の運営推進会議への意識が薄れてきている。 ●回覧板は回して頂いているが、施設としての情報は掲載できておらず活用がまだまだ不十分だと感じる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	2人	3人	0人	4人	9人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0人	3人	1人	5人	9人
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0人	1人	2人	6人	9人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0人	0人	4人	5人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●会議の議事録を見ながら、外部からの意見を知る事ができている。 ●直接的な交流はこのご時世できていない、近隣の保育園と作品交換等を通して形を変えた交流ができている。 ●会議の資料を確認する事で施設の業務内容や提供している事を客観的に見返すことができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●地域のイベントの参加や交流する機会がない。 ●運営推進会議で出た意見や課題に対してサービスに反映させることができていない。 ●運営推進会議の実施がそもそも難しく、書面開催中心となっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●現場職員の運営推進会議への理解、地域との関係性について理解を深める為、運営推進会議開催に併せて部署会議内にて運営推進会議で上がった意見や進捗状況を報告する機会を作る。 ●地域の回覧板に施設の紹介や様子が分かる広報誌を掲載させてもらい、より身近な施設であることを知ってもらう。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月7日 (16:00~17:00)

7. 運営

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	4人	2人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●全職員との定期的な面談を行い若手や経験の浅い職員の意見もしっかりと聞く機会を設け運営に生かしている。 ●隣の町内の会長さんにも声を掛け運営推進委員となっただき、地域の困りごとや課題等を探る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●定期的な面談も含め、適時管理者お現場職員 1対1 の面談をしており、可能な限り意見を施設運営に活かすことができている。 ●コロナ禍で外部との関わりが薄れてきている為、地域の困りごとや課題は聞き出せていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2人	4人	2人	1人	9人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2人	6人	0人	1人	9人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	2人	3人	3人	9人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1人	2人	3人	3人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●管理者との定期的な面談や毎月の部署会議のアンケート等を通して事業所の運営について意見する機会がしっかりある。 ●ご利用者やご家族の要望、苦情に対してはその都度対応し運営に反映できている。 ●意見の拾い上げやその他気楽に意見を言う事ができている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●地域の方からの声を聴く機会がほとんどなく、吸い上げられていない。 ●部署会議のアンケートでは意見が出ているが、会議中の活発な意見交換は行われていない。 ●地域との協働した取り組みは限定的である。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●部署会議で全職員が意見を言いやすい雰囲気を作る為に、会議前に役職者会議を開催。検討事項の確認、役職者間で会議の進め方について共通認識を図る。 ●定期的な個別面談を実施し、現場の意見を運営に活かせる体制にする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月7日 (16:00~17:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	2人	3人	9人

前回の改善計画
●外部研修への参加を積極的にし、得た知識や技術を他職員に伝達する。 ●ヒヤリハットや事故報告を検証・分析、個人情報・プライバシー保護を管理する業務を既存の班の業務に組み込み、様々なリスク管理に備える。
前回の改善計画に対する取組み結果
●コロナ禍や人的余裕が無く、積極的な研修への参加はできていない。(リモートでの研修も含め) ●ヒヤリハットの分析は3カ月ごとに実施しており、少しずつではあるが単純なミスが減ってきている傾向がある。 ●個人情報・プライバシー保護の管理は班活動に組み込まれていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1人	5人	1人	2人	9人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0人	2人	1人	6人	9人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	0人	1人	8人	9人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1人	6人	0人	2人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●ヒヤリハット・事故分析する機会が作れており、再発防止策を検討する事ができている。 ●内部研修を実施し、個々の意識向上は図れている。 ●部署会議内で運営推進会議・サービス評価について伝達講習をしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●外部研修への参加が不十分で、学ぶ機会が減っている。 ●ヒヤリハット報告書等の検証・振り返りを“深く”実施できていない。 ●コロナ禍において、外部との関わりが無く地域連絡会等には参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●オンライン研修要綱を現場職員に定期的に周知、積極的な研修参加を促していく。 ●法人内他部署と連携を図り交換研修を実施する。(施設の違い、役割の理解・体験) ●ヒヤリ、事故分析を班活動の中に組み込み、現場職員が実施する事での意識向上を図る。 ●役職者間で部署内学習会の内容検討、積極的な学習会開催をしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月7日 (16:00~17:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	3人	1人	9人

前回の改善計画
●成年後見制度に関する学習会を包括支援センターとの連携の中で開催できないか検討していく。(事例紹介、実際に関わった方からの話が聞ける機会等)
●「スピーチロック」「個人情報の管理やプライバシーについて」の勉強会を事業所内で開催する。
前回の改善計画に対する取組み結果
●地域包括支援センターとの連携はできておらず、事業所として成年後見制度についての理解が薄い。
●個人情報保護、プライバシーについては施設内研修を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7人	2人	0人	0人	9人
②	虐待は行われていない	8人	1人	0人	0人	9人
③	プライバシーが守られている	5人	3人	1人	0人	9人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1人	3人	1人	4人	9人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5人	4人	0人	0人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●身体拘束や高齢者虐待防止、個人情報の管理について事業所内で研修を行い、業務で実践できている。	
●記録等には個人名は明記せず、イニシャルで記載するなど個人情報が守られている。	
●プライバシーや羞恥心に配慮し、ケアが行えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●スピーチロックについては、事例を検討する機会がなかった。	
●成年後見制度の学習会はできていない。	
●午睡時は同室、相部屋などプライバシーの配慮に欠ける事もある。	
●スピーチロックなのかどうか、自分自身に問いかける事が多々あり、認識が薄れてきている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●スピーチロック、身体拘束、虐待の危険性があるかどうか定期的な事例検討会を開催する。 (概ね2~3ヶ月に1回を予定)	
●前回の改善計画を継続し、包括支援センターとの連携を図りオンライン開催を含め「成年後見制度」その他内容の学習会を検討する。	